

2026年2月

2026年3月期 第3四半期累計期間 (2025年4月1日～2025年12月31日) 決算説明資料

ディーバイエックス株式会社



第3四半期の決算概況

要約連結損益計算書（第3四半期累計期間）



第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しており、参考情報として単体の前年同四半期の数値および増減率を記載しております。

単位：百万円

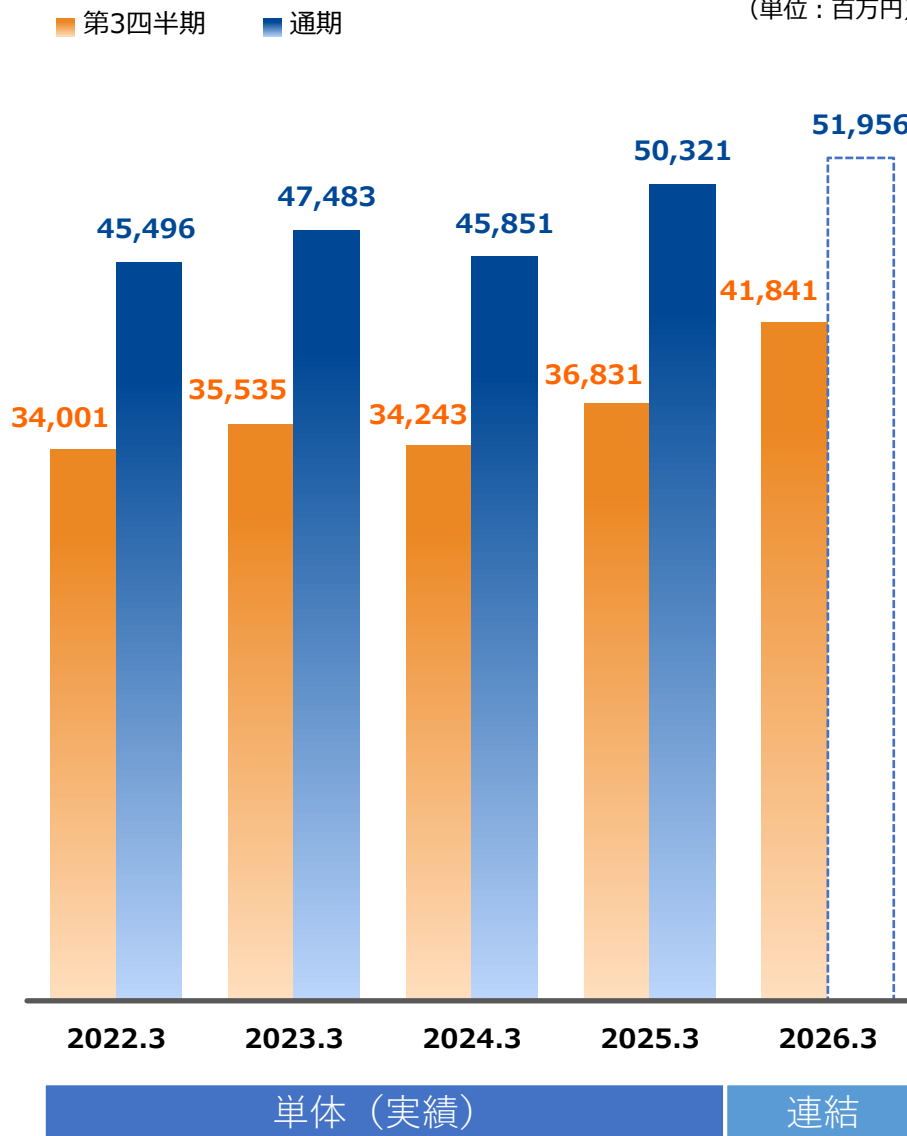
	2026/3期3Q (連結)	構成比 (%)	2025/3期3Q (単体)	増減率 (%)
売上高	41,841	100.0	36,831	+13.6
売上総利益	3,946	9.4	3,626	+8.8
販管費	3,772	9.0	3,325	+13.4
営業利益	174	0.4	301	▲42.1
経常利益	180	0.4	307	▲41.2
四半期純利益	103	0.2	204	▲49.5

(単位：百万円)

売上高 418.4億円

前年同期比 **13.6%増**

	実績（百万円）	増減率（%）
不整脈	34,176	+9.5
虚血	2,955	+31.9
その他	4,709	+39.3
合計	41,841	+13.6

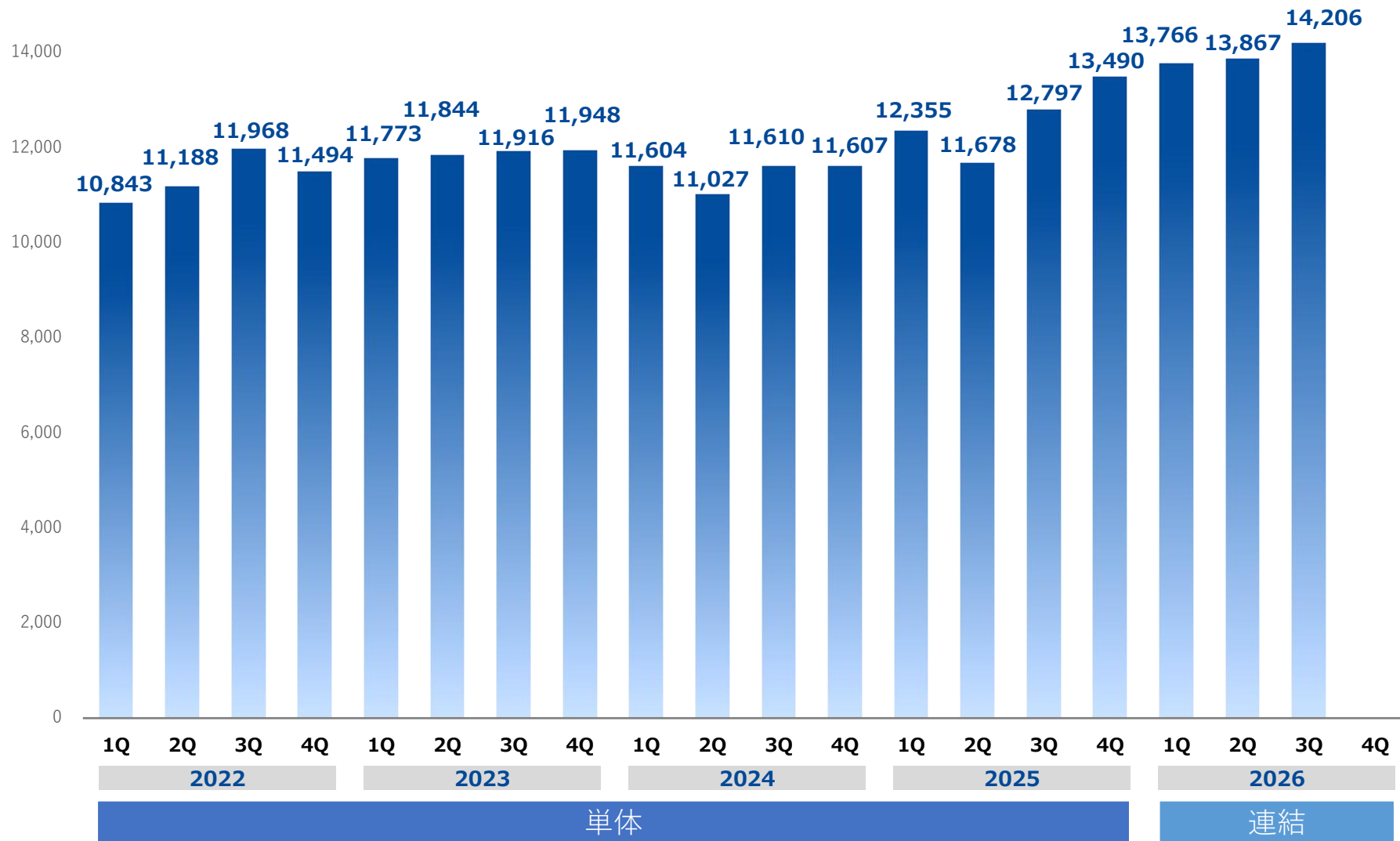


四半期売上高の推移



四半期売上高としては、過去最高となりました。

(単位：百万円)



売上高（不整脈事業）



売上高 **341.7億円**

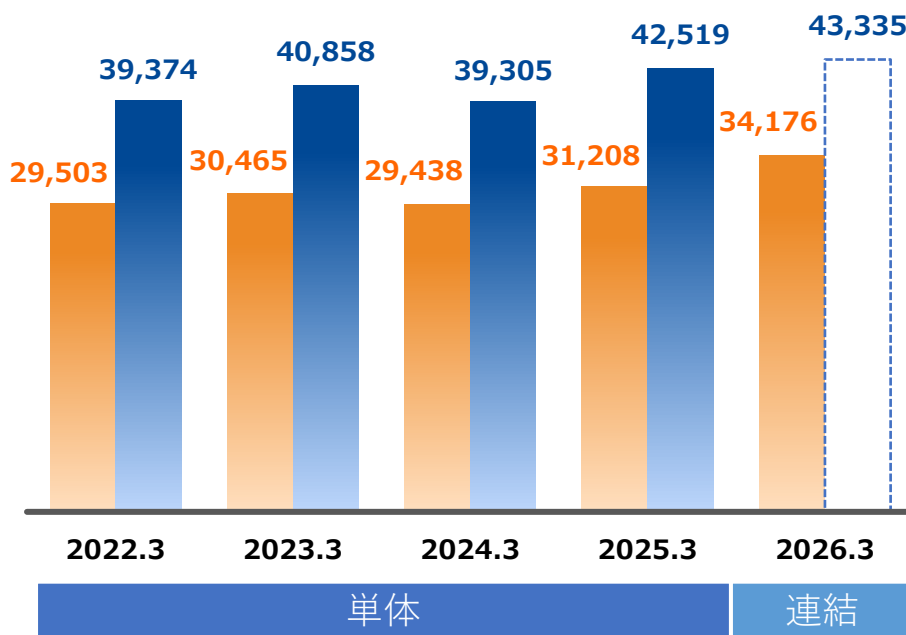
前年同期比 **9.5%増**

- 前期9月販売開始のPFAの普及により、電極カテテル、ABL機能付カテ、冷凍ABLカテが減少

（単位：百万円）

■ 第3四半期

■ 通期



単位：百万円

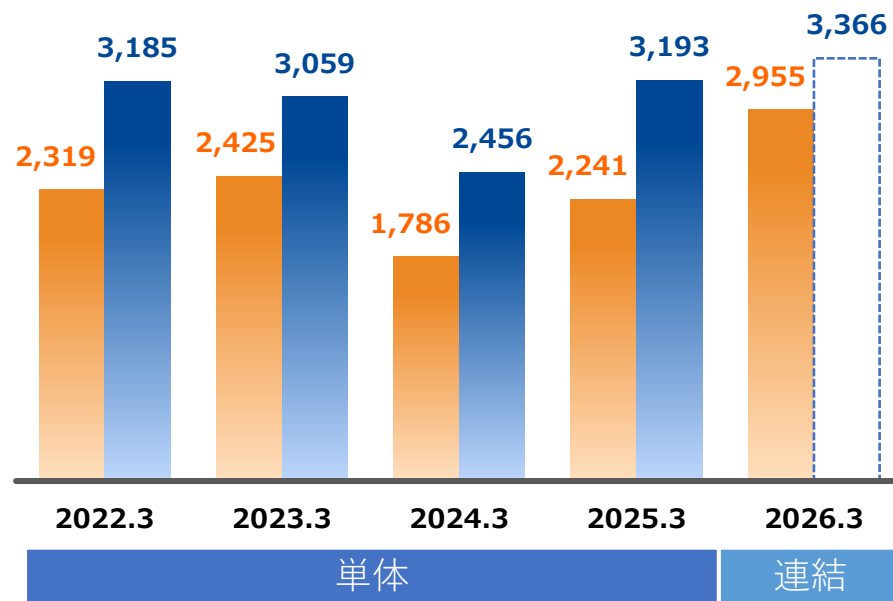
	2026/ 3期 3 Q (連結)	2025/ 3期 3 Q (単体)	増減率 (%)
PM	3,015	2,987	+0.9
ICD	1,822	1,719	+6.0
CRT-D	1,339	1,326	+1.0
電極カテテル	8,678	8,914	△2.6
心腔内エコーカテ	3,796	3,409	+11.4
ABL機能付カテ	3,606	4,464	△19.2
ABLカテテル	61	170	△64.0
冷凍ABLカテ	252	1,980	△87.3
PFAカテテル	5,455	666	+718.2
その他	6,147	5,567	+10.4
合計	34,176	31,208	+9.5

売上高 29.5億円

前年同期比 **31.9%増**

- RAQUOSの販売も順調に推移
- その他では前期下期に販売代理店業の新規施設獲得により増加

(単位：百万円) ■ 第3四半期 ■ 通期



単位：百万円

	2026/3期 3Q (連結)	2025/3期 3Q (単体)	増減率 (%)
SPNC	96	166	△42.3
RAQUOS	225	176	+27.8
その他	2,634	1,898	+38.7
合計	2,955	2,241	+31.9

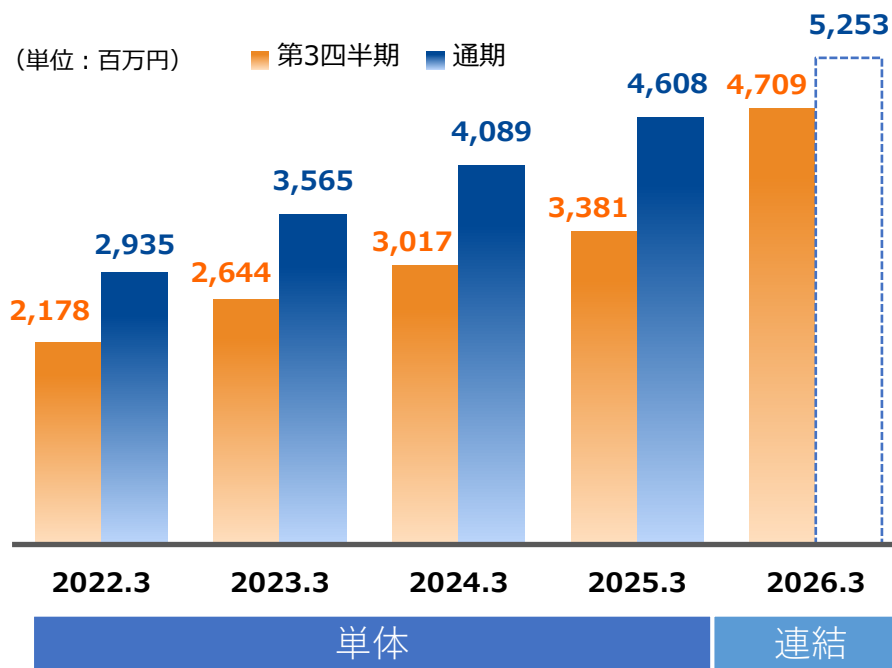
売上高（その他）



売上高 47.0億円

前年同期比 39.3%増

- 当社にとって新領域であるため伸びしろが大
- TAVI（経カテーテル的大動脈弁置換術）など好調



単位：百万円

	2026/3期 3Q (連結)	2025/3期 3Q (単体)	増減率 (%)
ストラクチャー	1,958	1,420	+37.9
頭部腹部領域	1,350	1,138	+18.6
心臓血管外科	161	163	△1.4
外科	271	185	+46.8
その他	966	474	+104.0
合計	4,709	3,381	+39.3

※連結子会社の実績はその他に計上しております。

売上総利益 39.4億円

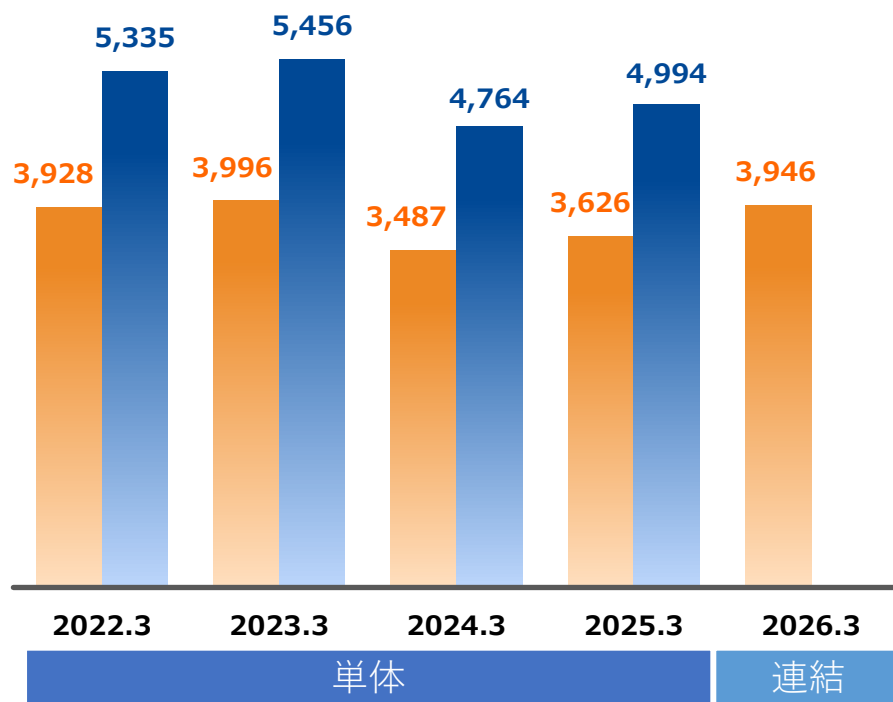
前年同期比

8.8 %増

■ 粗利率9.4%（前年同期9.8%）

（単位：百万円）

■ 第3四半期 ■ 通期



単位：百万円

	2026/ 3 期 3 Q (連結)	2025/ 3 期 3 Q (単体)	増減率 (%)
不整脈	3,040	3,018	+0.7
虚血	327	251	+30.5
その他	578	356	+62.1
合計	3,946	3,626	+8.8

売上総利益（事業別）



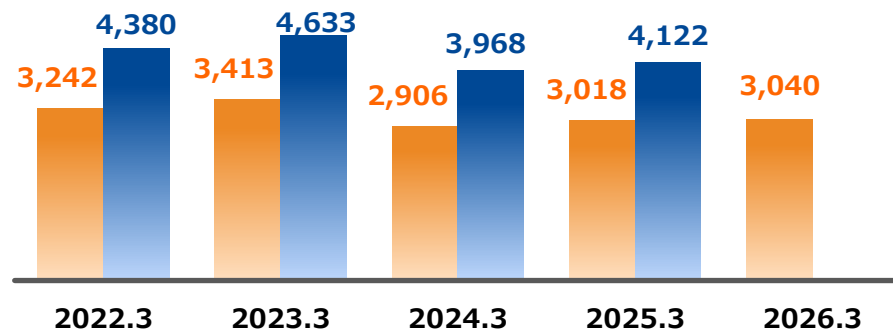
第3四半期 通期 (単位：百万円)

不整脈事業

セグメント利益 **30.4億円**

前年同期比 **0.7%増**

- 粗利率8.9%（前年同期9.7%）
- 売上高増加×粗利率低下

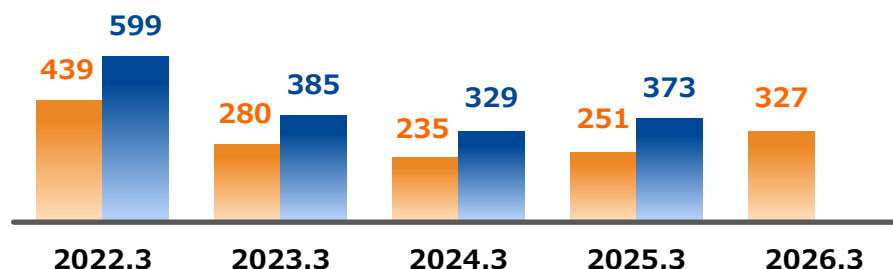


虚血事業

セグメント利益 **3.2億円**

前年同期比 **30.5%増**

- 粗利率11.1%（前年同期11.2%）
- 売上高増加×粗利率低下

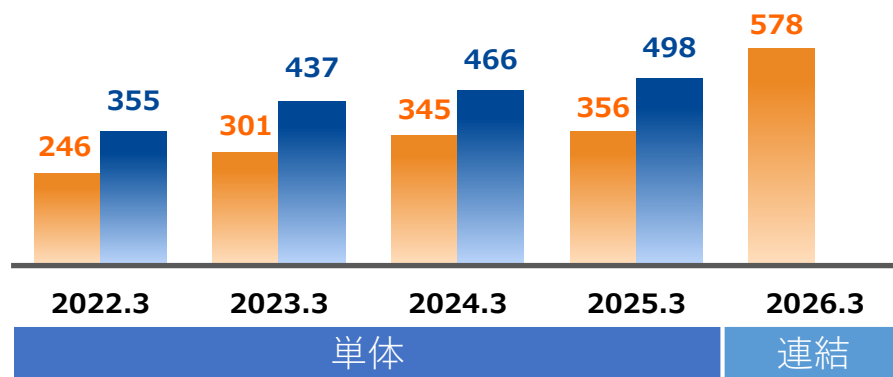


その他

セグメント利益 **5.7億円**

前年同期比 **62.1%増**

- 粗利率12.3%（前年同期10.6%）
- 売上高増加×粗利率増加

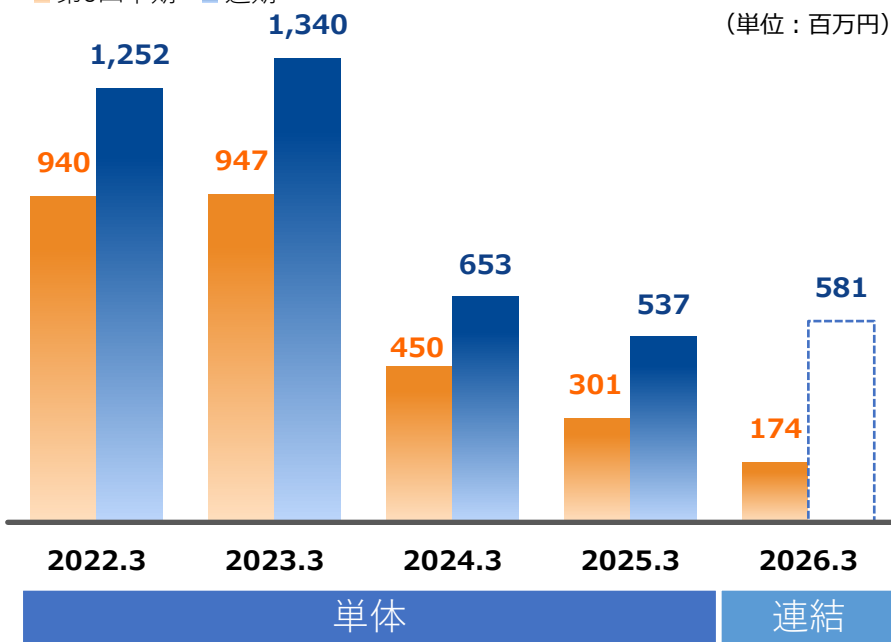


営業利益 1.7億円

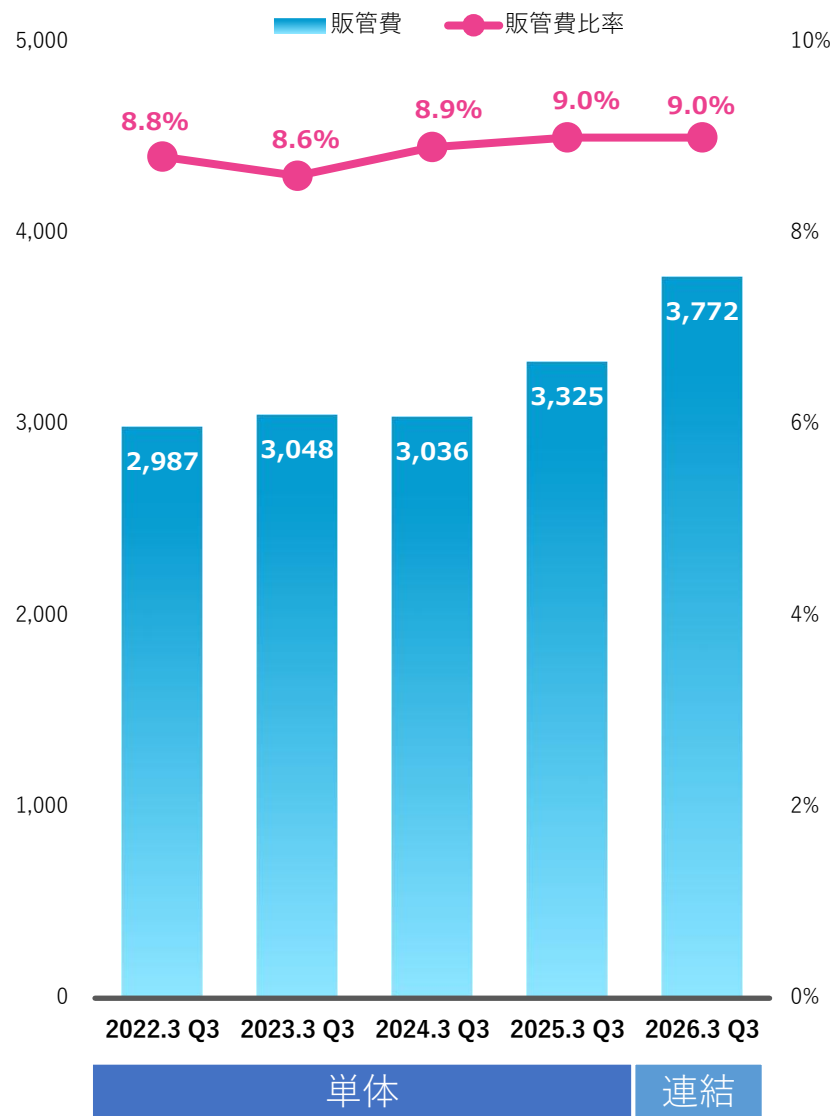
前年同期比 42.1 %減

- 売上総利益 前年同期比8.8%増
- 販売管理費 前年同期比13.4%増
- 売上高営業利益率0.4%（前年同期0.8%）
- 売上高販管費比率9.0%（前年同期9.0%）

■ 第3四半期 ■ 通期

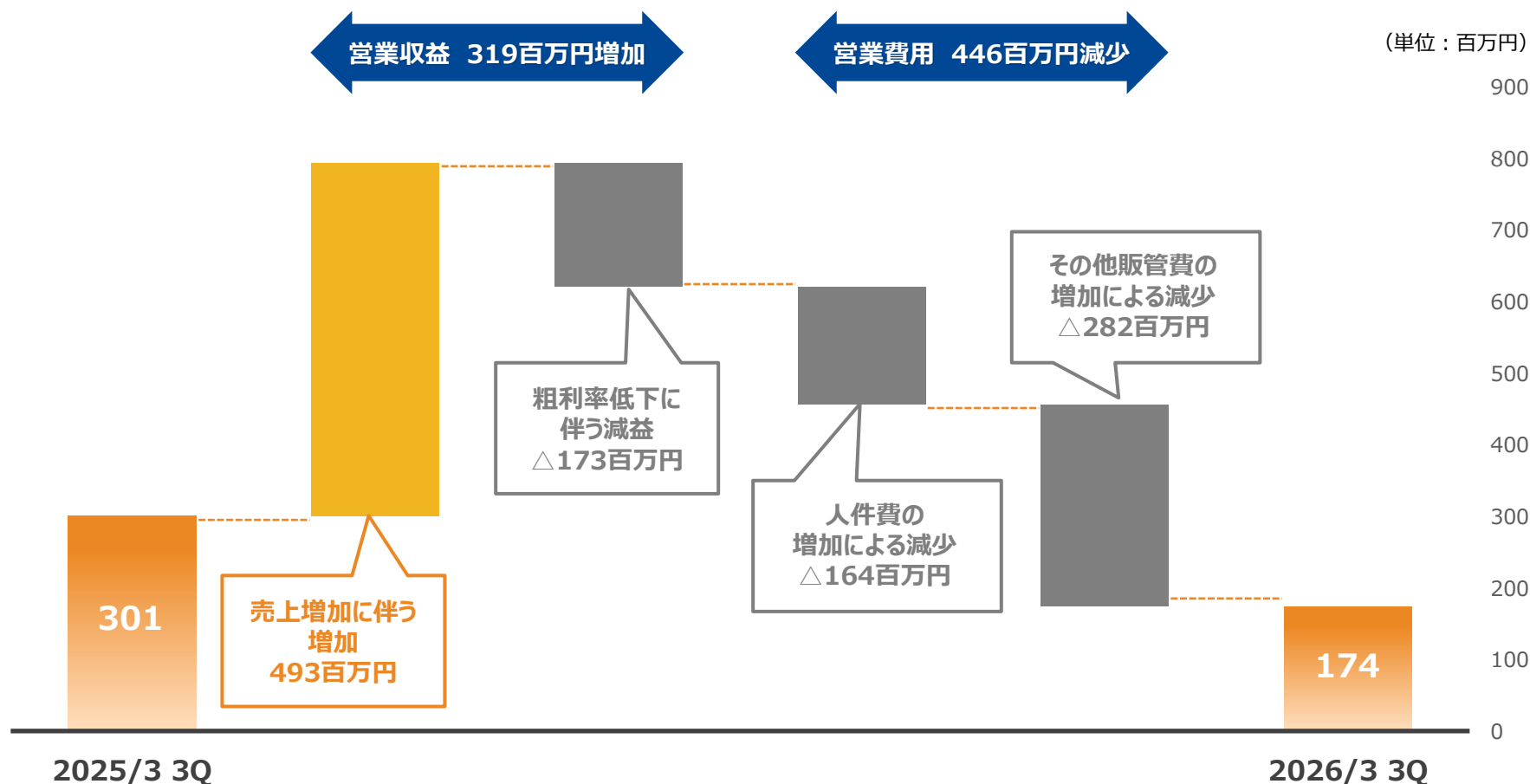


(単位：百万円)



営業利益増減分析

売上高の増加で493百万円増加、粗利率の低下で173百万円減少、人件費の増加で164百万円減少、人件費以外のその他販売管理費の増加で282百万円減少



四半期純利益 1.0億円

前年同期比 49.5 %減 

主な営業外損益

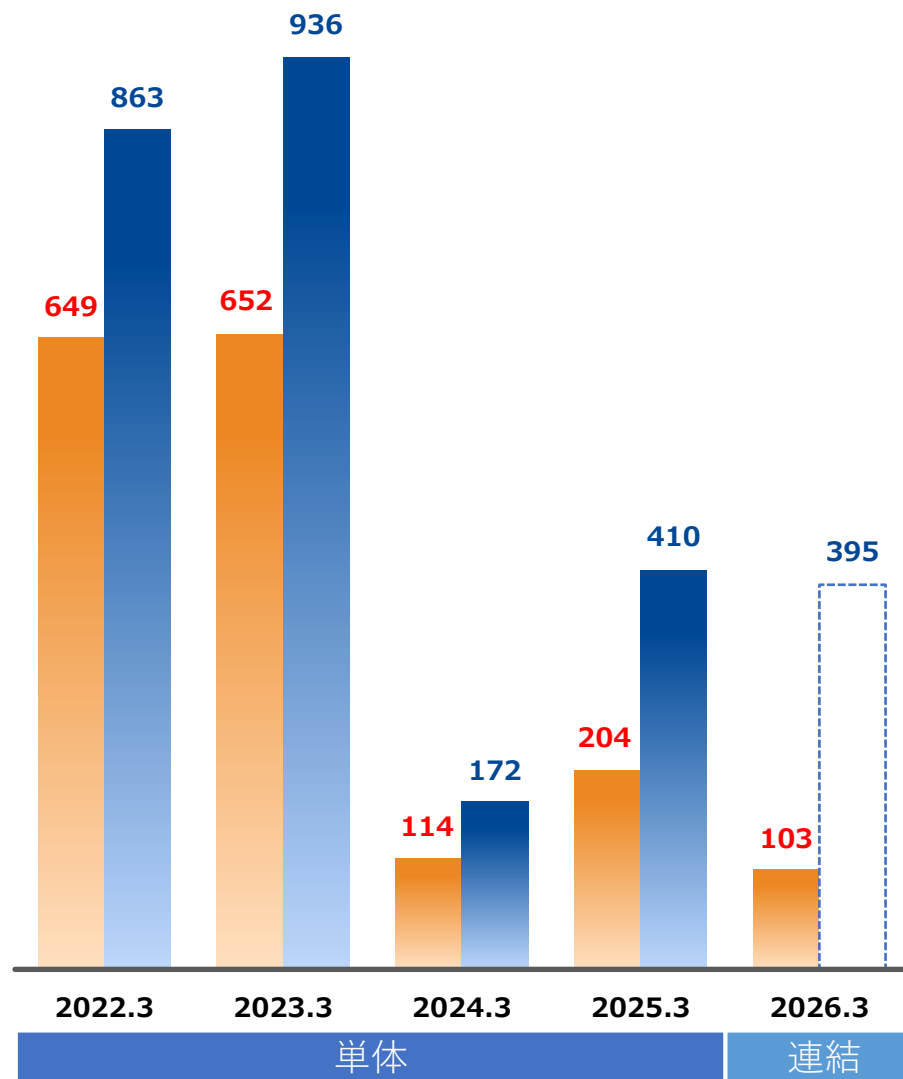
- 受取利息 2百万円
- 受取配当金 4百万円
- 投資事業組合運用損 1百万円
- 為替差損 1百万円

主な特別損益

- 固定資産売却益 1.5百万円
- 固定資産除却損 1.0百万円

■ 第3四半期 ■ 通期

(単位：百万円)



要約連結貸借対照表（第3四半期末）



単位：百万円

	2026/3 3Q期末 (連結)	構成比 (%)	2025/3 期末 (単体)	増減率 (%)	主な増減要因
流動資産	22,545	89.2	23,436	△3.8	受取手形、売掛金及び契約資産の増加（659百万円） 電子記録債権の増加（574百万円） 棚卸資産の増加（272百万円） 金銭の信託の減少（△2,000百万円）
固定資産	2,742	10.8	2,100	+30.6	のれんの増加（265百万円）※
資産合計	25,288	100.0	25,537	△1.0	
流動負債	15,921	63.0	15,881	+0.3	引当金の減少（△59百万円） 未払税金費用の減少（△25百万円） 未払金の増加（101百万円）
固定負債	632	2.5	528	+19.7	
負債合計	16,554	65.5	16,409	+0.9	
純資産	8,733	34.5	9,127	△4.3	利益剰余金の減少（△423百万円）
負債純資産合計	25,288	100.0	25,537	△1.0	

※のれんの金額については、3Q期末において、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

2026年3月期の見通し

2026年3月期の方針と取り組み



方針①	利益率、生産性向上 ～医療への持続的な貢献～	「効率的成長」に向け、インプット・アウトプット両面から生産性向上を図る。
方針②	地域的依存度低減 ～コア事業での競争力の保持～	全国展開とシェア拡大を推進し、拠点ごとに資本コストを意識したマネジメント力の強化を図る。
方針③	強靱な事業ポートフォリオ ～リスクの分散とニーズの追求～	主力製品の取引喪失による粗利率の低下や取扱い商品の減少による機会ロスを解消する。
方針④	新たな成長基盤の強化（市場） ～世界中の生命と健康を守る～	海外事業開拓と隣接事業開拓に向けて。
方針⑤	成長基盤の強化（組織） ～技術・環境の変化を機会にする～	全社的な取り組みとして、継続的な取り組み状況の開示。開示項目の充実を図る。

連結業績予想（売上高）



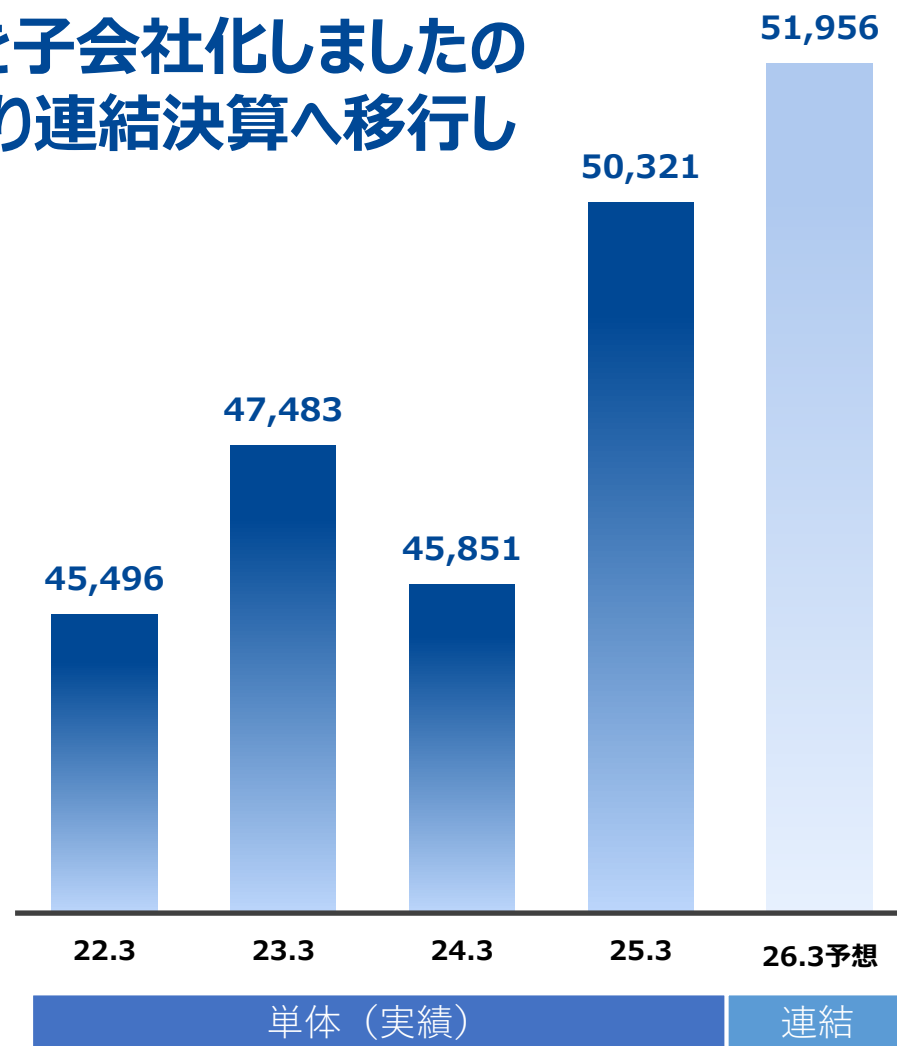
2025年4月2日付でホルター心電図解析サービスを行う総合医療サービス株式会社を子会社化しましたので、2026年3月期第1四半期より連結決算へ移行しました。

（単位：百万円）

売上高 **519.5億円**

前期比 **3.2 %増**

- 全国展開、施設拡大、シェアUP、品目拡大による売上増加を見込む
- RAQUOSの拡販を見込む



連結業績予想（営業利益、当期純利益）

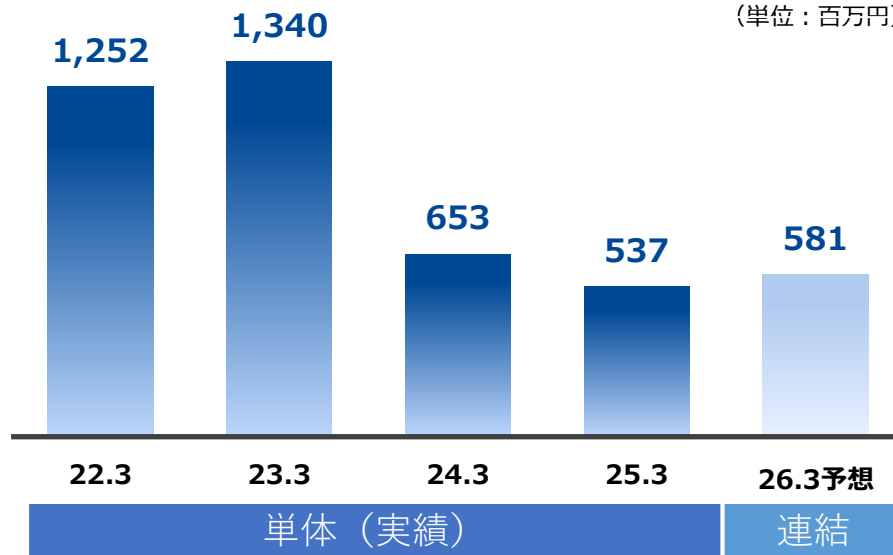


（単位：百万円）

営業利益 5.8億円

前期比 8.2%増

- 売上高の増加を見込む（営業利益増加要因）
- 粗利率の上昇を見込む（営業利益増加要因）
- 販管費（人件費）の増加を見込む

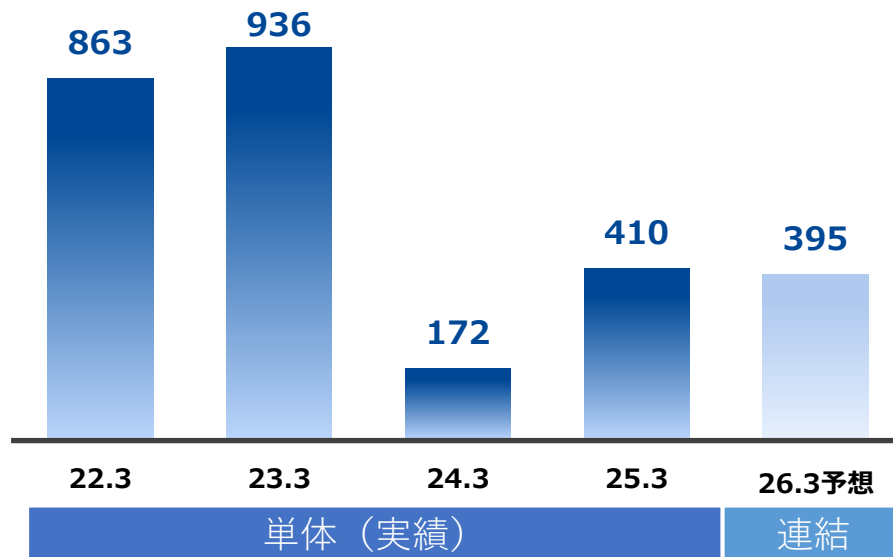


当期純利益 3.9億円

前期比 3.7%減

予想EPS 37円66銭

前期実績 39円20銭



通期計画に対する当第3四半期累計期間実績の進捗率が低い状況ですが、現時点で業績予想の変更はありません。
今後の業績動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。
引き続き通期業績予想の達成に向けて全力で取り組んでまいります。

	通期 (計画)	当第3四半期 累計 (実績)	進捗率 (対通期計画)
売上高	51,956	41,841	80.5%
営業利益	581	174	30.0%
経常利益	581	180	31.1%
当期(四半期)純利益	395	103	26.2%

期末配当金 **50.0円**

2025年3月期 **50.0円**

配当性向 **132.8%**

2025年3月期 **127.6%**

株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題として、企業価値および株式価値の向上を図ることで株主還元を継続的なつ安定的に強化する。配当については、DOE（株主資本配当率）5.0%を目途に配当額を決定する配当方針を継続。

(単位：円)

60.00

■ 配当金

● 配当性向

500.0%

48.00

50.00

50.00

50.00

400.0%

36.00

301.6%

300.0%

30.00

200.0%

24.00

25.00

100.0%

127.6%

132.8%

12.00

0.0%

22.3

23.3

24.3

25.3

26.3予想

単体（実績）

連結



*Development
Venture*

X (無限の可能性)

IRについてのお問い合わせ先 財務経理部

E-Mail : ir_form@dvx.jp URL : <https://www.dvx.jp/>

本資料はディーバイエックス株式会社の理解を促す参考に資するため、作成したものであり、本資料に記載されている計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。